

[illegible]

科目区分	科目ナンバリング	授業科目	単位	学年	DP1				DP2		DP3		DP4				DP5				CAP	GPA	
					【1. 総合感覚の心と幅広い教養】 ①正しい「いのち」を尊び、感謝の心で接し合うことができる。 ②文化や社会、自然に関する幅広い教養を身につけ、自己の存在と関連づけて理解できる。				【2. 専門的な知識・技能】 スポーツ・健康に関する専門的な知識・技能を修得している。		【3. 問題解決能力】 ①スポーツ・健康に関する諸課題を見つけ、科学的に分析して、解決策を提案することができる。 ②自分の専門的知見を他者に分かりやすく説明し、スポーツ・健康に関する諸課題の解決に向けて協働することができる。		【4. 自律的・主体的・共感的態度】 生涯にわたって、スポーツ・健康を主体的に考え抜き、能動的に学び続ける意欲を持ち、多様な人々に共感的態度で接することができる。				【5. 実践力】 スポーツ・健康に関する専門的な知識・技能を活かし、地域や国際社会のスポーツ振興と健康増進にすんで寄与し、他者のために行動する力を身につけている。						
					1.人間の尊厳や倫理的課題について理解することができる。	2.スポーツ・健康の指導者として、地域や社会にふさわしい幅広い知識や常識を有することができる。	3.スポーツ・健康の指導者としての義務及び法令を遵守して行動することができる。	4.人の健康と安全な生活に貢献する使命感、責任感及び他理解を持って行動することができる。	1.スポーツ・健康の専門的な知識を有することができる。	2.地域社会及び対象者における健康・安全や運動に関わる課題を抽出し、その解決策を提案・評価することができる。	1.問題発見・解決能力を有している。	2.他の人々と連携して、人々の健康の維持、回復、向上に貢献できる基本的能力を有することができる。	1.他者の立場を理解し、相互の信頼関係を構築することができる。	2.相手の話を傾聴し、支持的態度を示すことができる。	3.他の人々との信頼関係を築き、意思疎通の基本を実践することができる。	4.聞き手および自分が必要とする情報を把握・収集し、状況を的確に判断することができる。	5.卒業後の自己の目標を設定して、達成後も自ら実践者としての意欲を持ち続け、継続した学習が必要であることを認識し、自己研鑽する姿勢を有することができる。	6.スポーツ・健康の指導者としての立場、役割を適切に理解し、積極的な役割を担い、他者と協働し、継続した学習が必要であることを認識し、自己研鑽する姿勢を有することができる。	7.組織やチーム・グループ内での立場、役割を適切に理解し、積極的な役割を担い、他者と協働し、継続した学習が必要であることを認識し、自己研鑽する姿勢を有することができる。	1.スポーツ・健康の指導者としての専門的知識を応用し、対象者に合った指導計画を立てることができる。			2.スポーツ・健康に関する専門的知識を応用し、対象者に合った指導計画を立てることができる。
SH-E-43015-A34	スポーツ方法（剣道）	1	3																	◎	○	○	○